

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和4年3月31日

| | | | | | |
|----------|---|--|---------|--|--|
| 提出区分 | 実績 | 整理番号 | 1 | 課題区分 | C |
| 横断的な課題 | 「地方回帰」の流れを捉えた新たな暮らし方・働き方の提案による移住定住の推進・地域人材の確保 | | | | |
| 地域重点政策 | <4>北アルプス地域を選び、生き生きと活動できる地域づくり | | | | 北アルプス地域振興局 |
| 実施機関 | 北アルプス地域振興局 | | 担当課 | 所属 | 企画振興課・北アルプス農業農村支援センター |
| 事業名 | 北アルプス地域「農ある暮らし」推進事業 | | 電話 | 0261-23-6501、6510 | |
| | | | E-mail | kitachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp kita-aec@pref.nagano.lg.jp | |
| 事業概要等 | 目的 (目指す姿) | 「田舎暮らし」や、「農ある暮らし」への志向が高まる中、農に関心を持つ移住希望者等や定年帰農者等地域住民の「農ある暮らし」をサポートし、こうした取組を北アルプス地域の魅力として情報発信することで、移住者など地域に人を呼び込むことを目指す。 また、取組の中心として農産物直売所を活用することで、直売所の活性化や地消地産の推進を図る。 | | | |
| | 現状と課題 | [現状] ・「地方回帰」の流れによる都市住民の田舎暮らし、農ある暮らし志向の高まり [課題] ・長野県の中で移住者からいかに「北アルプス地域」が選ばれるか ・「農」を求める人々をどう取り込み、どう支援するのか | | | |
| | 内容 (変更後の内容) | ○農ある暮らしサポート直売所設置事業 実施場所: JA大北農産物直売所「ええっこの里」 事業内容 ①栽培技術等に関するサポート(相談対応) ②季節の野菜を活用したミニセミナーの開催 ③移住・観光情報の提供(北アルプス地域移住・観光インフォメーション) *県とJAの協定に基づく取組として、県現地機関と大北農業協同組合で連携して実施 ○農ある暮らし事例紹介動画作成事業 コロナ禍での「地方回帰」の流れを捉え、北アルプス地域のファンを増やすため、当地域で実践できる魅力ある「農ある暮らし」のライフスタイルを発信する。 春夏・・・松川村(安曇野ちひろ公園の収穫体験・講座の紹介)(R3.9.3公開) 秋冬・・・小谷村(雪中キャベツの掘り採り体験の紹介)(R4.3.16公開) | | | |
| | 事業期間 | 令和3年4月 | | ～ | 令和4年3月 |
| 事業費等 | (単位:円) | | | | |
| | 事業を構成する細事業名等 | 実施内容 | 計画(実績)額 | 備考 | |
| | 農ある暮らしサポート直売所設置事業 | サポート直売所の設置 | 145,200 | 業務委託費 | |
| | 農ある暮らし事例紹介動画作成事業 | 事例紹介動画の作成 | 207,300 | 動画撮影経費 等 | |
| | 合計 | | 352,500 | | |
| 指標及び達成状況 | 成果指標 | | 目標値 | 成果 | 達成状況 |
| | サポート(相談対応)年間件数 | | 50件以上 | 9件 | <input type="radio"/> 達成 <input checked="" type="radio"/> 一部達成 <input type="radio"/> 未達成 |
| | 事例紹介動画閲覧数(公開日～R4.3まで) | | 400回以上 | 554回 | |
| | | | | | |
| | | | | | |

| | |
|---------|--|
| 事業実績・成果 | <p>○農ある暮らしサポート直売所設置事業</p> <p>(1)栽培技術等に関するサポート(相談対応)実績件数 相談件数:9件(昨年度:7件) 昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言等により、例年より直売所を訪れる客数は減少している。SNS等により北アルプス地域のサポート体制を積極的に外部に周知した。</p> <p>(2)ミニセミナーの開催状況 ・花の寄せ植えミニセミナー(R3.6.23) JA大北の職員を講師に招き、花の植え方等について実演を交えながら説明。参加者からは「継続して行ってほしい」との声が聞かれた。 場 所:ええっこの里 参加者:10名</p> <p>(3)移住・観光情報の提供 昨年度と比較して緊急事態宣言下であってもある程度の観光客が訪れたが、観光客自体の数は少ない状況。パンフレットの動きは低調ではあるが、興味を持ってくださる観光客は多い模様。宣言解除後は北アルプス国際芸術祭も始まり、多くの観光客が訪れ、パンフレット等を持ち帰られた。</p> <p>○農ある暮らし事例紹介動画作成事業</p> <p>北アルプス地域で実践できる「農ある暮らし」のライフスタイルを動画化し、Youtubeに投稿。振興局HPほかSNS等で作成・公開した旨を掲載し、新聞にも取り上げてもらうなど北アルプス地域での「農ある暮らし」をPRした。</p> <p>(1)安曇野ちひろ公園で「食・農・いのち」に関わる体験を！(松川村)(公開日:R3.9.3) 動画内容:松川村の移住施策のほか、ちひろ公園の体験農園・体験交流館での収穫体験や各種講座について紹介 再生回数:460回(公開~R4.3.31現在) ※松川村公式Youtubeチャンネルでの再生回数を含む</p> <p>(2)雪中キャベツで冬の小谷村を感じよう！(小谷村)(公開日:R4.3.16) 動画内容:村の概要や移住者から見た村の魅力のほか、雪中キャベツの掘り採り体験の様子を紹介 再生回数:94回(公開~R4.3.31現在)</p> |
| | <p>今後の方向性</p> <p>コロナ禍での「地方回帰」の流れを捉え、北アルプス地域のファンを増やすため、当地域で実践できる魅力ある「農ある暮らし」のライフスタイルを今後も発信していく。</p> |